

復活節第4主日特祷

神よ、御子イエスはあなたの民の良い羊飼いです。どうか御声を聴くとき、私たちをそれぞれの名によって呼ばれる主を知り、主の導かれるところに従うことができますように。主は父と聖霊とともに一体の神であって、世々に生きすべてを治めておられます。

アーメン

旧約聖書（代行）使徒言行録9章36—43節

9:36 ヤッファにタビタ——訳すとドルカス——と言う女の弟子がいた。数々の善い行いや施しをしていた人であった。37 ところが、その頃病気になって死んだので、人々は遺体を清めて階上の部屋に安置した。38 リダはヤッファに近かったので、弟子たちはペトロがリダにいと聞いて、二人の人を送り、「どうか、私たちのところへ来てください」と頼んだ。39 ペトロはそこをたつて、一緒に出かけた。ペトロが到着すると、人々は階上の部屋に案内した。やもめたちは皆そばに寄って来て、泣きながら、ドルカスと一緒に作った数々の下着や上着を見せた。40 ペトロが皆を外に出し、ひざまずいて祈り、遺体に向かって、「タビタ、起きなさい」と言うと、彼女は目を開き、ペトロを見て起き上がった。41 ペトロは彼女に手を貸して立たせた。そして、聖なる者たちとやもめたちを呼び、生き返ったタビタを見せた。42 このことはヤッファ中に知れ渡り、多くの人が主を信じた。43 ペトロはしばらくの間、ヤッファで皮なめし職人のシモンと言う人の家に滞在した。

詩 編 第23篇

- 1 主は私の羊飼いです。私は乏しいことがない
- 2 主は私を緑の野に伏させ。憩いの汀に伴われる
- 3 主は私の魂を生き返らせ。御名にふさわしく、正しい道へと導かれる
- 4 たとえ死の陰の谷を歩むとも、私は災いを恐れない。あなたは私と共におられ、あなたの鞭と杖が私を慰める
- 5 私を苦しめる者の前で、あなたは私に食卓を整えられる。私の頭に油を注ぎ、私の杯を満たされる
- 6 命あるかぎり、恵みと慈しみが私を追う。私は主の家に住もう、日の続くかぎり

使徒書 ヨハネの黙示録 7章9—17節

7:9 この後、私は数えきれぬほどの大群衆を見た。彼らはあらゆる国民、部族、民族、言葉の違う民から成り、白い衣を身にまとい、なつめやしの枝を手にとって、玉座と小羊の前に立っていた。10 彼らは声高らかに言った。「救いは、玉座におられる私たちの神と小羊にある。」11 また、天使たちは皆、玉座と長老たちと四つの生き物を囲んで立っていたが、玉座の前にひれ伏し、神を礼拝して、12 こう言った。「アーメン。賛美、栄光、知恵、感謝、誉れ、力、権威が世々限りなく私たちの神にありますように、アーメン。」

13 すると、長老の一人が私に問いかけた。「この白い衣を身にまとった者たちは誰か。またどこから来たのか。」14 そこで私が、「私の主よ、それはあなたのご存じです」と答えると、長老は言った。「この人たちは大きな苦難をくぐり抜け、その衣を小羊の血で洗って白くしたのである。15 それゆえ、彼らは神の玉座の前にいて、昼も夜も神殿で神に仕える。玉座におられる方が、彼らの上に幕屋を張る。16 彼らは、もはや飢えることも渴くこともなく、太陽もどのような暑さも、彼らを打つことはない。17 玉座の中央におられる小羊が彼らの牧者となり、命の水の泉へと導き、神が彼らの目から涙をことごとく、拭ってくださるからである。」

福音書 ヨハネによる福音書 10章22—30節

10:22 その頃、エルサレムで神殿奉献記念祭が行われた。冬であった。23 イエスは、神殿の境内でソロモンの回廊を歩いておられた。24 すると、ユダヤ人たちがイエスを取り囲んで言った。「いつまで私たちに気をもませるのか。もしメシアなら、はっきりそう言いなさい。」25 イエスはお答えになった。「私は言ったが、あなたがたは信じない。私が父の名によって行ふ業が、私について証しをしている。26 しかし、あなたがたは信じない。私の羊ではないからである。27 私の羊は私の声を聞き分ける。私は彼らを知っており、彼らは私に従う。28 私は彼らに永遠の命を与える。彼らは決して滅びず、また、彼らを私の手から奪う者はいない。29 私に彼らを与えてくださった父は、すべてのものより偉大であり、誰も彼らを父の手から奪うことはできない。30 私と父とは一つである。」